



あげた声は、力になる。

初めて国会議員になった2013年の年末、
秘密保護法の強行採決がありました。
その時の悔しさは昨日のように覚えています。
それから12年。
昨年総選挙では、衆議院で与党が過半数割れとなり、
どんな法案も予算案も与党単独で強行できなくなりました。
政治を前に動かす画期的なチャンスです。

一方、石破首相は
「企業献金の何が悪いかわからない」と裏金政治に無反省。
学費値上げを止めろと質問した時も、答弁に立とうとしない。
やる気のなさが浮き彫りになりました。

「あげた声は消えない、必ず誰かの力になる」
—昨年の朝ドラ「虎に翼」のセリフは、私自身の実感とも重なります。
学校給食無償化、就活セクハラ、理不尽な校則、「ブラック企業」・・・
あげた声こそが、政治を動かし、社会を変える力になる。
東京選挙区から大きく声をあげ、全力でがんばりぬく決意です。

吉良よし子

声をとどける

痛みによりそい、



2024年12月16日
参院予算委員会

希望うばう、自民党政治を問う

教育無償化へ 学費値下げを 石破首相 に求めました

12月16日予算委員会で、大学の学費値上げを止めるために教育予算をつけるよう、石破首相に求めました。答弁に立とうとせず、学費値上げを止めるとも言わない首相に「これでは若者は夢も希望も持てない。学費無償化をめざすべき」と迫りました。



12月20日 参院本会議

道開いてきた 学校給食無償化 引き続き求め続けます

日本共産党が国会と地方議会で求め続けた学校給食無償化は547自治体に広がっています。東京ではついに100%の自治体で無償が実現。「今こそ国の責任で無償に」と12月20日の本会議で石破首相に求めました。



11月14日 学費無償化へ
ふみだそうとアピール@新宿駅

政治を前へ!

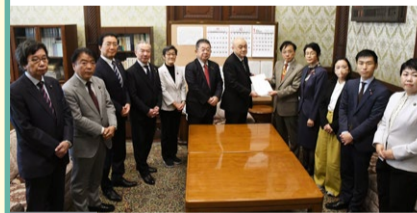
日本共産党 たて続けに政府に提案

日本共産党国会議員団として、政治を前に進めるため、政治改革のための法案提出や、学費値上げストップ、医療介護ケア労働者の賃上げ、気候危機打開をもとめ、各省庁へ積極的に申し入れをおこないました。

学費値上げ を止めるための 緊急の予算措置を 文科省に要請



11月27日



11月28日

「企業・団体献金 全面禁止法案」 「政党助成法廃止法案」 を参議院に提出

医療・介護・ ケア労働者の 処遇改善 を厚労副大臣に緊急要請



12月9日



12月17日

CO2削減もっと! 原発「最大限活用」やめよ ～環境省と経産省に要請



いま、止めなければ！ 気候危機

「日本の目標低すぎる！」 本気のCO₂削減目標を！

次の日本の国別温室効果ガス削減目標（NDC）を検討する政府の審議会が開かれた12月19日、気候危機にとりくむ市民のみなさんと経産省前で座り込み。12月17日には日本共産党として経産省、環境省への申し入れもおこないました。（表面参照）



12月19日 経産省前にこたつを置いて「民主的炬燵（こたつ）会議」で座り込み

原発再稼働ありえない 能登志賀原発であらためて

2024年9月に石川県能登半島の志賀原発をおとずれ、昨年1月の地震で油漏れを起こした変圧器や、敷地内の断層などを視察。北陸電力の「（敷地内の隆起は）今後起きることはないと思う」などの説明に対し、「住民の安全安心は担保されていない。再稼働は認められない」と指摘しました。



9月19日 志賀原発を視察

「伐採やめて」市民の声にむきあえ 神宮外苑再開発

多くの住民の声を無視して樹木伐採が始まった10月28日、市民のみなさんとともに「緑を守れ」の声をあげました。12月19日、文科委員会で樹木伐採に抗議するとともに、文科大臣に対し、神宮外苑再開発に伴う秩父宮ラグビー場の移転（財産処分）の認可をしないよう求めました。



10月28日 樹木伐採の現場でスタンディング

身近な島にも影響が 大島町で実感

12月14、15日に伊豆大島を訪ね。大島町営牧場、農家や地元漁協のみなさんから「猛暑で害虫が多く、農薬散布の回数が増えた」「温暖化の影響が捕れる魚の種類が変わってしまった」などの影響についてうかがいました。



12月14～15日に大島町を視察

残業代は、 業務削減の効果あり 教員の働き方

月50時間を超えていた残業が、
30時間になった

会議（の時間）が短くなった
部活の負担が減り、
部活指導員が増えた



12月19日 文教科学委員会

12月19日、文教科学委員会で、残業代が払われている国立学校の事例を紹介し、「残業代を払うことが、長時間労働の改善の効果がある」と主張。残業代の支払いと、教員定数の改善を求めました。

化学物質 PFAS 米軍横田基地に 立ち入り調査



2023年2月2日 東恋ヶ窪浄水所入口

米軍横田基地周辺でのPFAS汚染が問題になる中、2024年8月の豪雨で米軍横田基地からPFASが漏れていたことが判明。日本共産党議員団として、実態調査を繰り返し求めていましたが、ついに、国が水道管理者である東京都と周辺自治体とともに横田基地に立ち入り調査を行いました。調査の詳細の公表とPFAS汚染の原因分析、再発防止を引き続き求めていきます。



YouTube

吉良よし子チャンネル

ぜひチャンネル登録、👍グッドボタンを



ゲストと語り合う対談シリーズ 吉良よし子スタジオ

「ふだんとちがう姿が見られる」「毎回楽しみ」と感想が寄せられています。



第8回 新春対談！本田由紀（東大教育学部教授）さんと学費無償化、子どもと教育、若者の政治参加などについてトーク。

東京の共産党を語る JCP TOKYO+ も好評です！



第7回 伊豆大島より、さかい周大島町議会議員とともに「島のくらしささえる政治」をテーマに語りました。



第9回 アルテイシア（作家）さんとジェンダー平等社会への展望を語っています。

比例代表 予定候補 私たちもがんばります！



はたやま和也
元衆議院議員・党中央委員



山下よしき
参議院議員・党副委員長



井上さとし
参議院議員・党幹部会委員

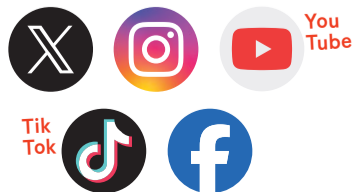


白川よう子
元香川県議・党中央委員



小池 晃
参議院議員
党書記局長

SNS 発信中！



👍 フォロー、いいね！
お願いします！

LINE公式
はじめました！

